

---

---

# 平成 30 年度柏市まちづくり推進のための調査

## 結果報告書

— 概要版 —

---

---



平成 30 年 10 月

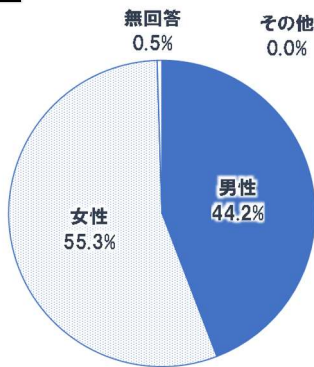
# 1. 調査概要と回答者属性

## (1) 調査概要

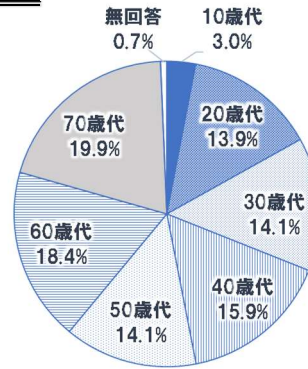
調査目的	・ 柏市第五次総合計画の推進にあたり、まちづくりの進捗を定性的に評価するための基礎資料とするため、市の施策や取組による市民の考え方や行動への影響等について、調査したもの		
調査対象	柏市在住の18歳以上の市民を無作為に抽出		
調査対象	4,000人		
有効回答数	1,811人	有効回収率	45.3%
調査方法	郵送配布・郵送回収		
調査期間	平成30年6月25日～平成30年7月13日		
本報告書 (概要版) 見方について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各問の回答者数は(n)として表記</li> <li>・ 回答割合は(n)を基数とした百分率(%)を記載 ※ただし小数点以下第2位を四捨五入</li> <li>・ 《複数回答可》の問は、回答率が100.0%を超える場合がある</li> <li>・ 複数の問を分類した集計(クロス集計)の場合、無回答者を除いて集計</li> <li>・ グラフでは肯定的な回答の割合が高い順に、要素を並べ替えている場合がある</li> <li>・ 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある</li> </ul>		

## (2) 回答者属性

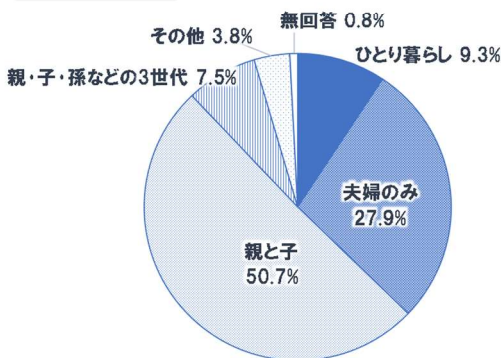
### ◀ 性別 ▶



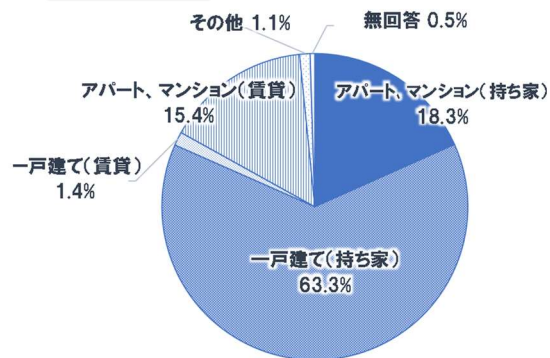
### ◀ 年齢 ▶



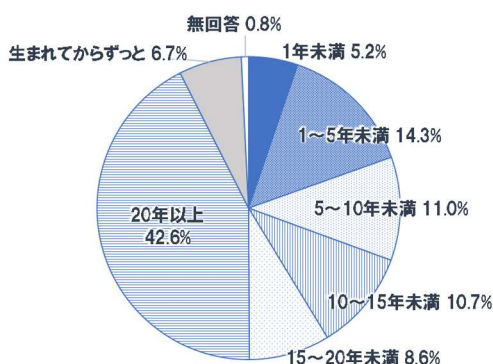
### ◀ 家族構成 ▶



### ◀ 居住形態 ▶



### ◀ 居住年数 ▶



## 2. 柏市の『住みやすさ』と『イメージ』について

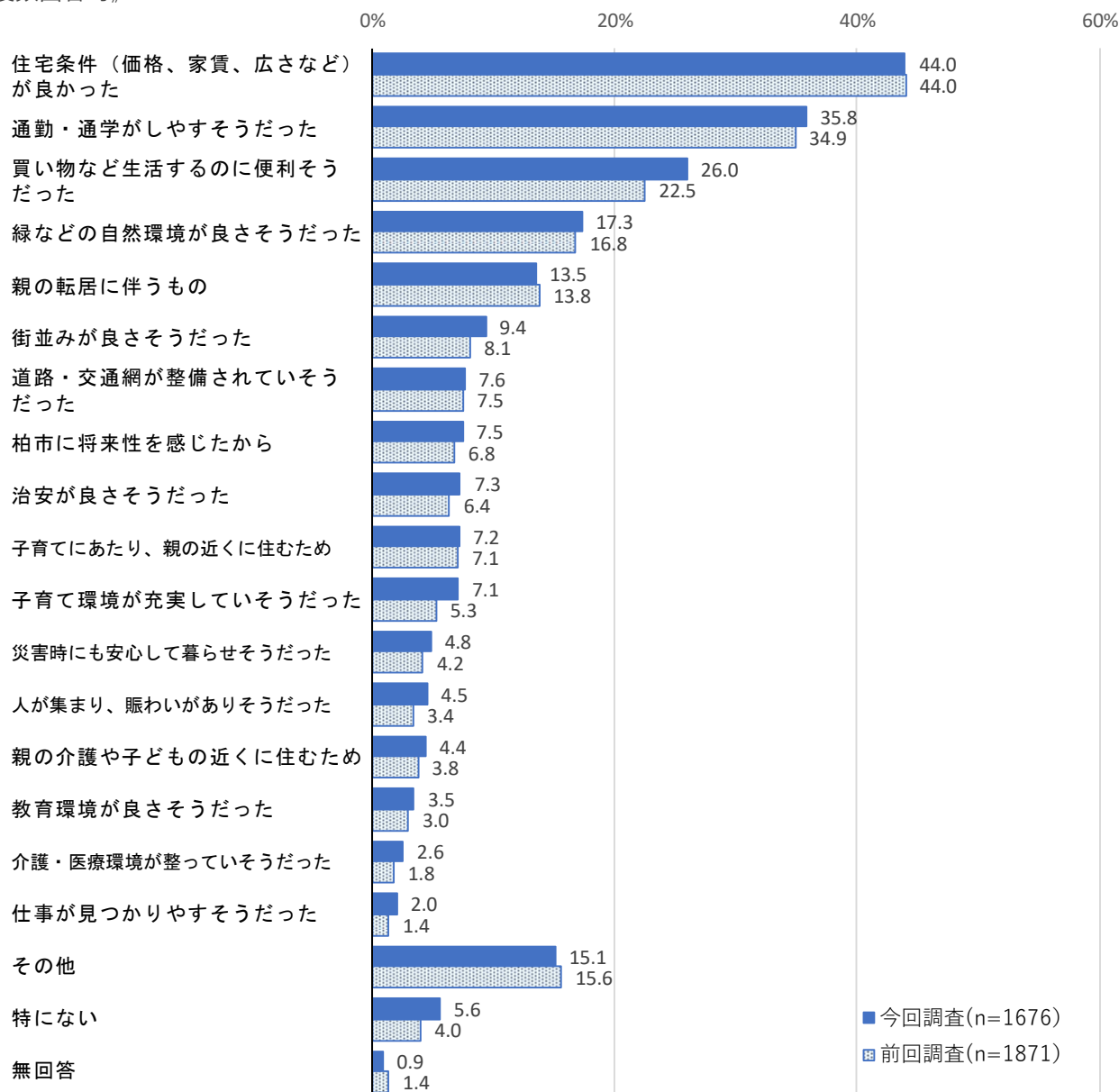
▶問: 柏市に住もうと思った理由 ◀

【居住年数で「生まれてからずっと」と回答した方以外が対象】

前回調査にくらべて

「買い物など生活に便利そうだった」「子育て環境が充実していそうだった」「街並みが良さそうだった」などの理由が増えています。

《複数回答可》



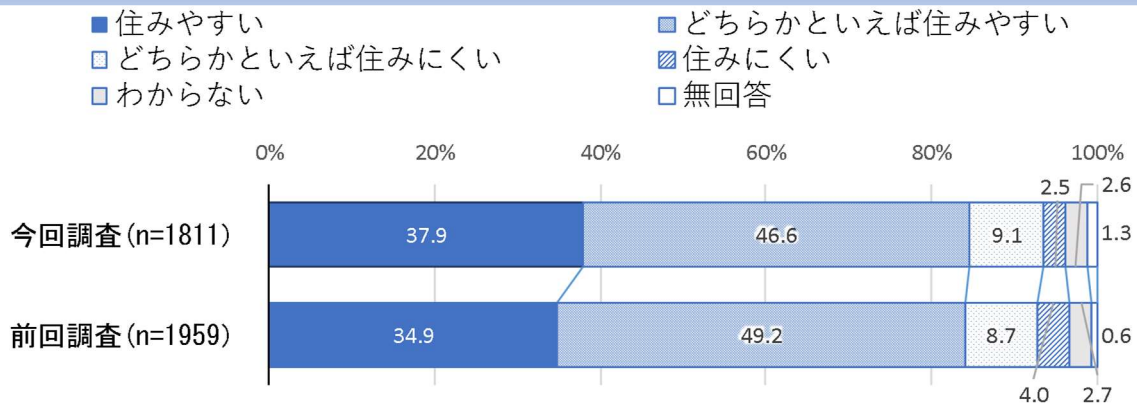
◎住もうと思った理由（転入理由）は、前回調査から引き続き、「住宅条件（価格、家賃、広さなど）が良かった」が最も多い理由になっています。

◎前回調査とくらべて、「買い物をするのに便利そうだった」「子育て環境が充実していそうだった」「街並みが良さそうだった」などが割合を増やしています。

◎全体的に割合が増えている項目が多くなっており、住もうと思った理由としては、多様な要素が複合してきている傾向があるといえます。

▶問:柏市は住みやすいか◀

前回調査にくらべて、「住みやすい」が増えています。

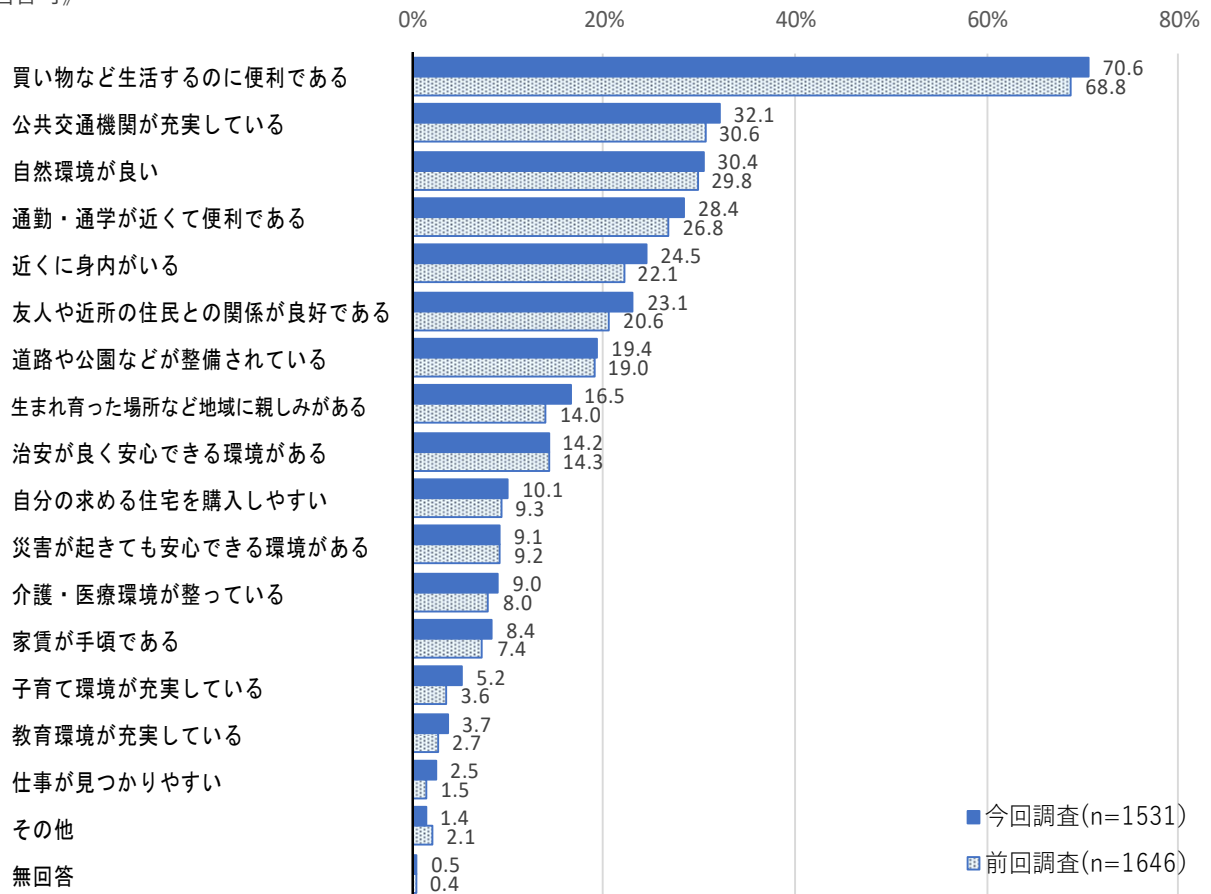


▶問:住みやすい理由◀

【「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方が対象】

前回調査に引き続き、「買い物など生活するのに便利である」が多くなっています。

《複数回答可》



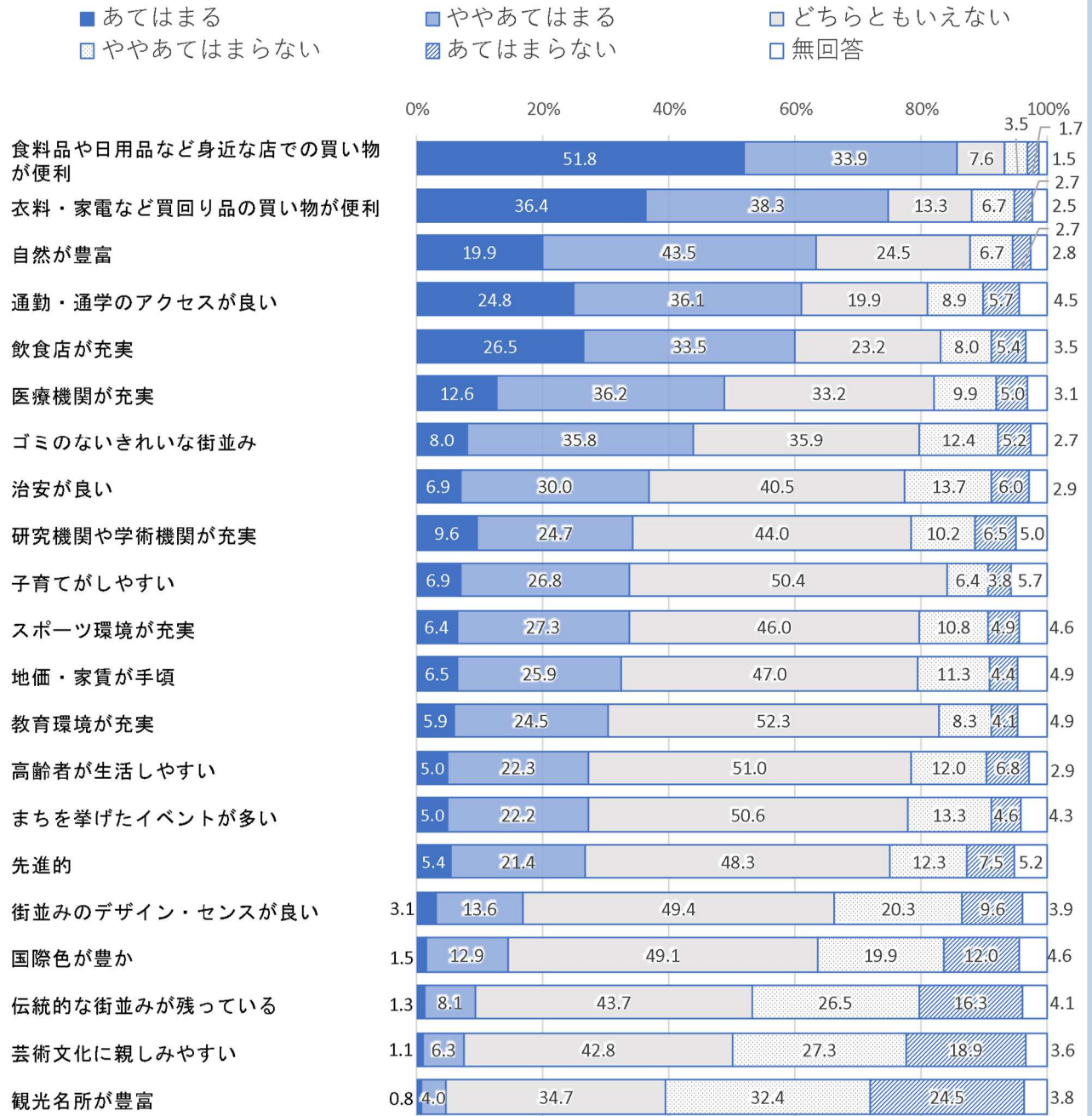
◎「買い物など生活するのに便利」が 70.6%と最も高い割合になっています。前回調査と比べると「公共交通機関が充実している」「通勤・通学に便利」「子育て環境が充実している」「教育環境が充実している」の割合が増えています。

◎「子育て環境が充実している」と「教育環境が充実している」の割合は、全体的には低いですが、前回調査よりも増えています。

▶問:柏市のイメージ

“買い物の利便性” “自然が豊富” “アクセスの良さ”のイメージが高いです。  
 “観光名所” “芸術文化” “伝統的街並み”などのイメージは低いです。

n=1811



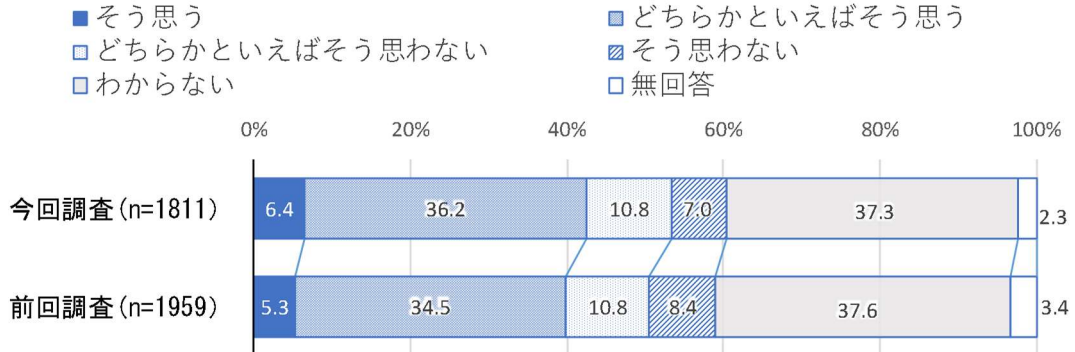
- ◎「食料品や日用品などの身近な店での買い物が便利」と「衣料・家電など買回りの買い物が便利」は、7割以上が“あてはまる”と回答しており、柏市は「買物が便利」というイメージが定着しているといえます。
- ◎「街並みのデザインが良い」「国際色が豊か」「伝統的な街並みが残っている」「芸術文化に親しみやすい」「観光名所が豊富」などは、“あてはまらない”の割合が高く、市のイメージとして認識されていないといえます。
- ◎その他の項目は「どちらともいえない」の割合が高く、柏市のイメージと結びついていないといえます。

### 3. 柏市のまちづくりについて

#### (1) こども未来

問: 柏市は「子育てをしやすいまち」だと思いますか

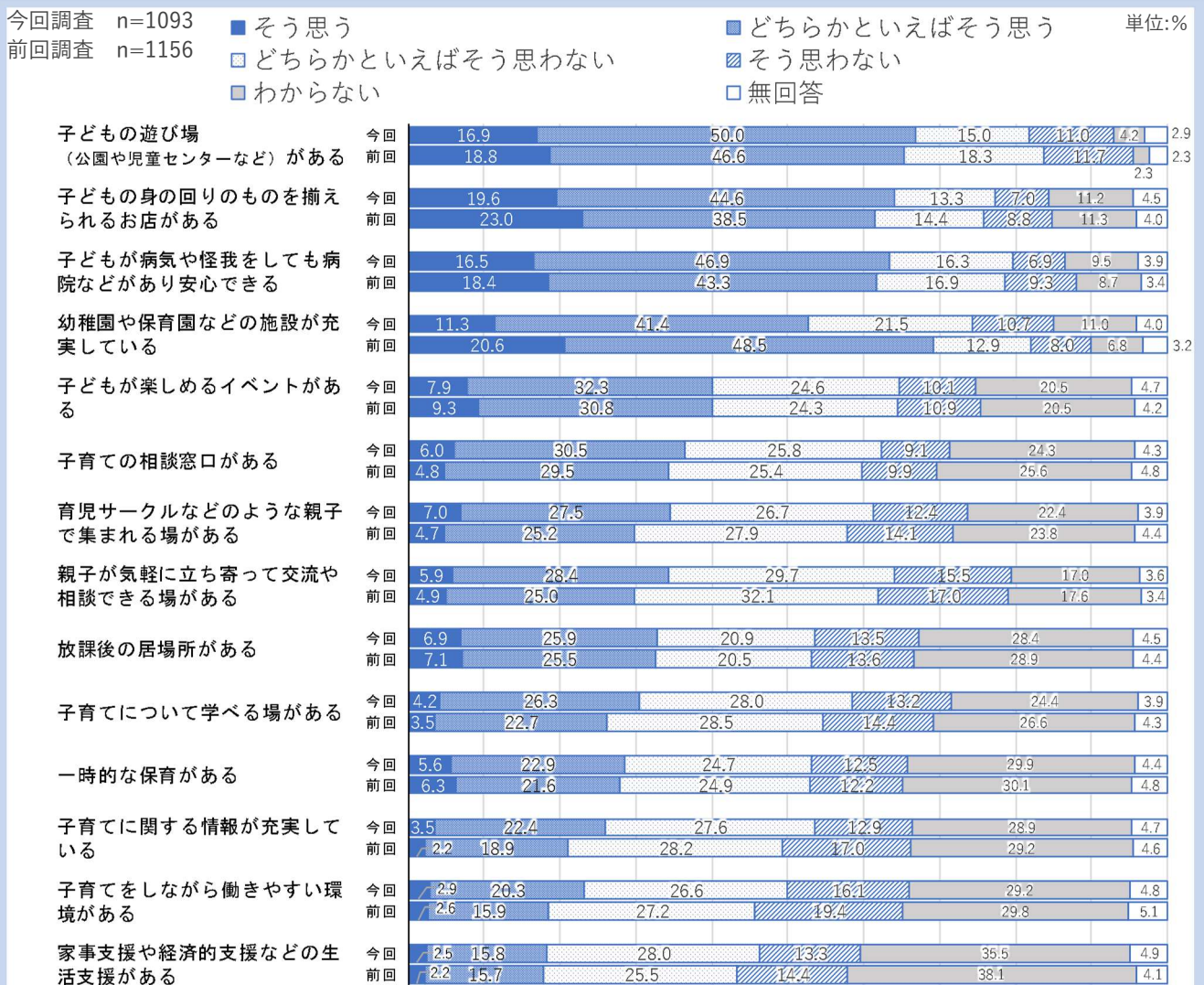
前回調査とくらべて、「子育てをしやすいまち」だと思う人の割合が増えています。



問: 子育てしやすいと思う理由

【子育てしやすいまちかで「わからない」と回答した方以外への質問】

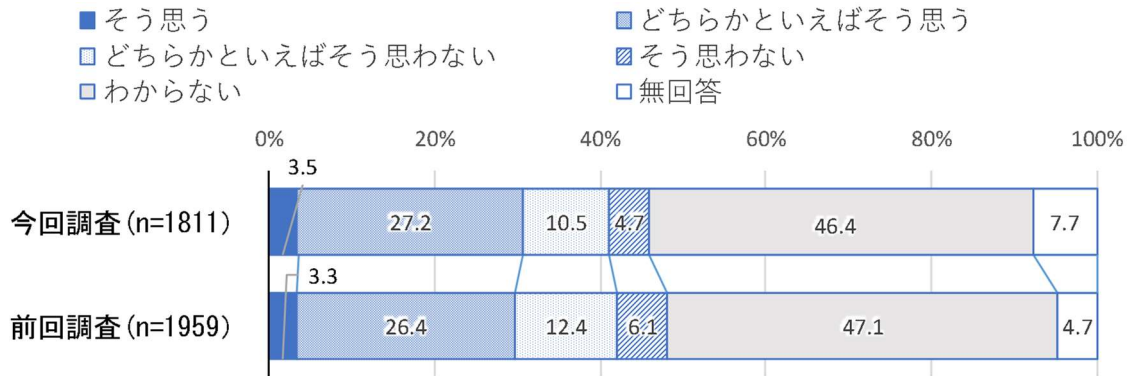
“子どもの遊び場” “子ども用品の買い物環境” “医療環境”が評価されています。



◎前回調査と比較して“子育てしやすいまち”と思う人の割合が増え、思わない人の割合が減っています。子育てしやすい理由として前回、最も割合の高かった「幼稚園や保育園などの子育て施設がある」のみが減少し、それ以外の項目は微増しています。

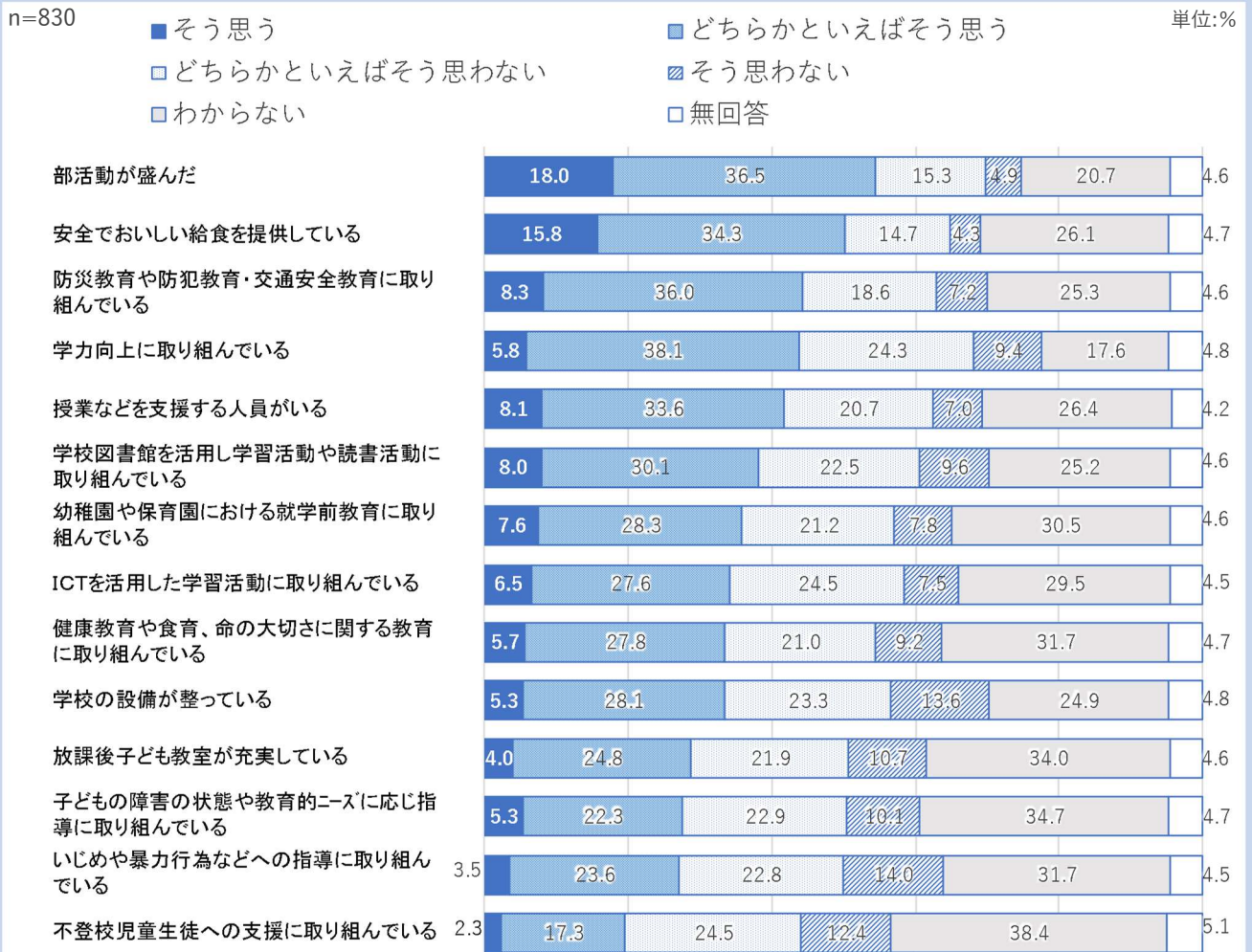
▶問: 柏市は教育環境が充実していると思うか◀

前回調査とくらべて、“教育環境が充実していない”と思う人の割合は減っています。



▶問: 教育環境は充実していると思う理由◀ 【教育環境が充実しているかで「わからない」と回答した方以外への質問】

“部活動” “給食” が評価されています。



◎「部活動が盛んだ」と「安全でおいしい給食を提供している」は、“そう思う”の割合が半数を超えています。

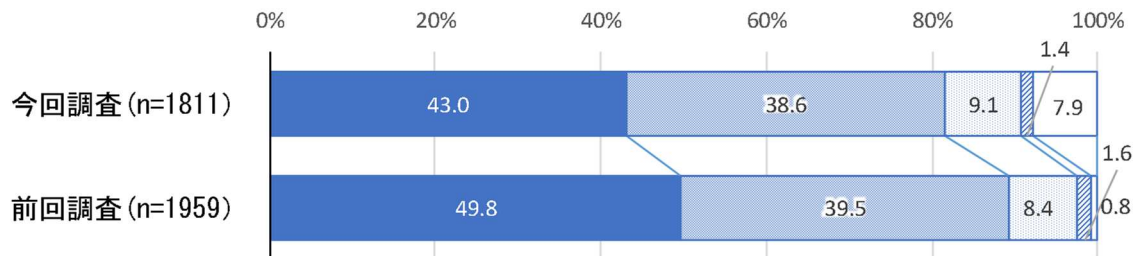
◎全体的に、前回調査とくらべて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合が増えており、教育環境に関して評価されているといえます。

## (2) 健康・サポート

### ▶問:健康づくりに関心があるか◀

前回調査と同様、健康に“関心がある”と8割以上が回答しています。

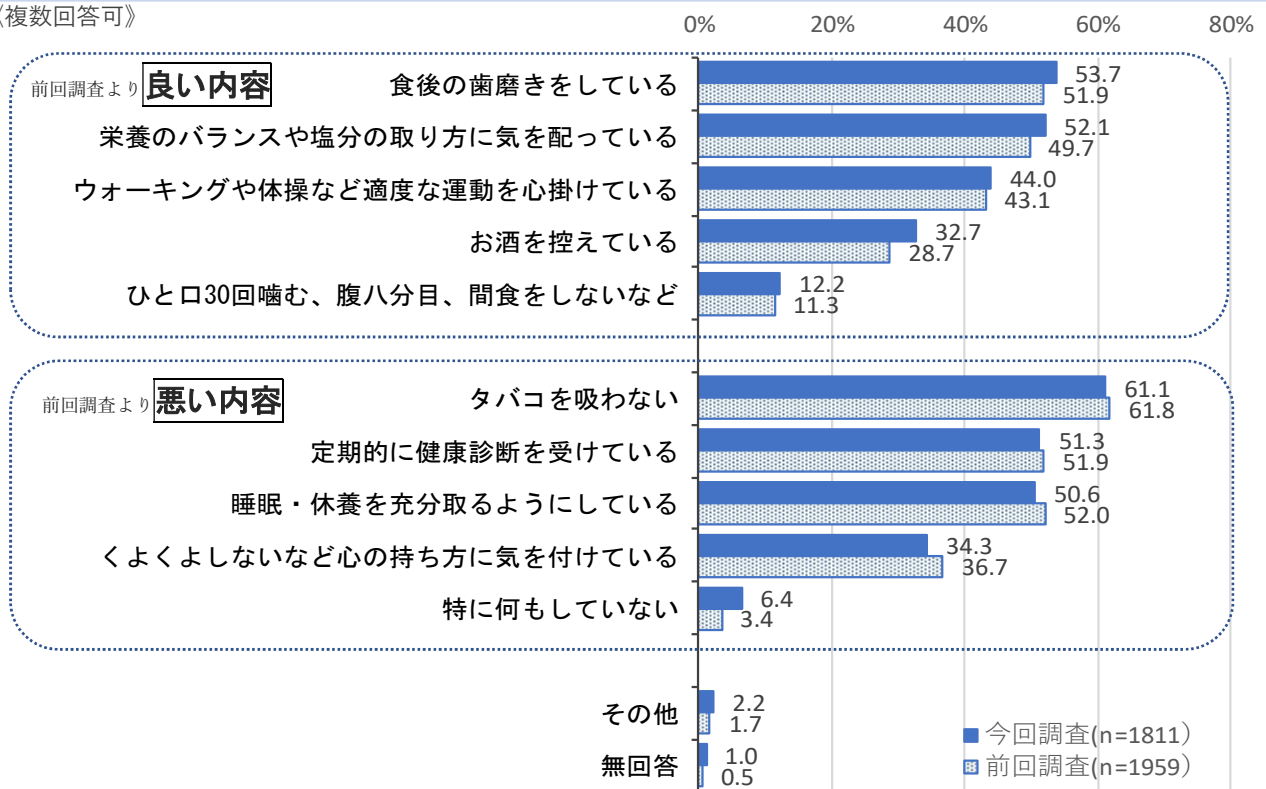
■ 関心がある ■ 少し関心がある □ あまり関心がない ▨ まったく関心がない □ 無回答



### ▶問:健康づくりのためにやっていること◀

“飲み過ぎ”や“食生活”に気を付けている人の割合は増えていますが  
「特に何もしていない」人の割合も増えています。

《複数回答可》



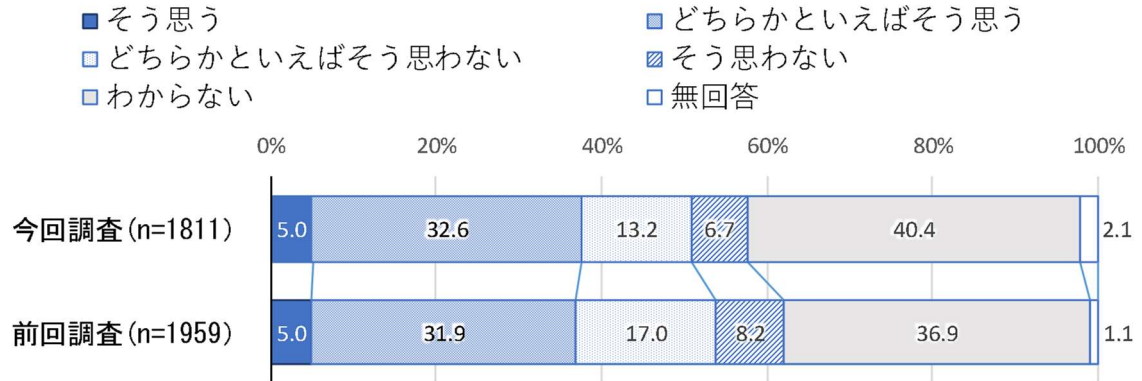
◎前回調査とくらべて「お酒を控えている」や「栄養のバランスや塩分の取り方に気を配っている」の割合は増えています。健康づくりのためにやっていることの各項目の割合に大きな変化はないため、健康づくりのための行動に大きな変化はないといえます。

◎「特に何もしていない」の割合が増えています。“健康に関心がない”とした回答層が「特に何もしていない」を増やしていると考えられます。



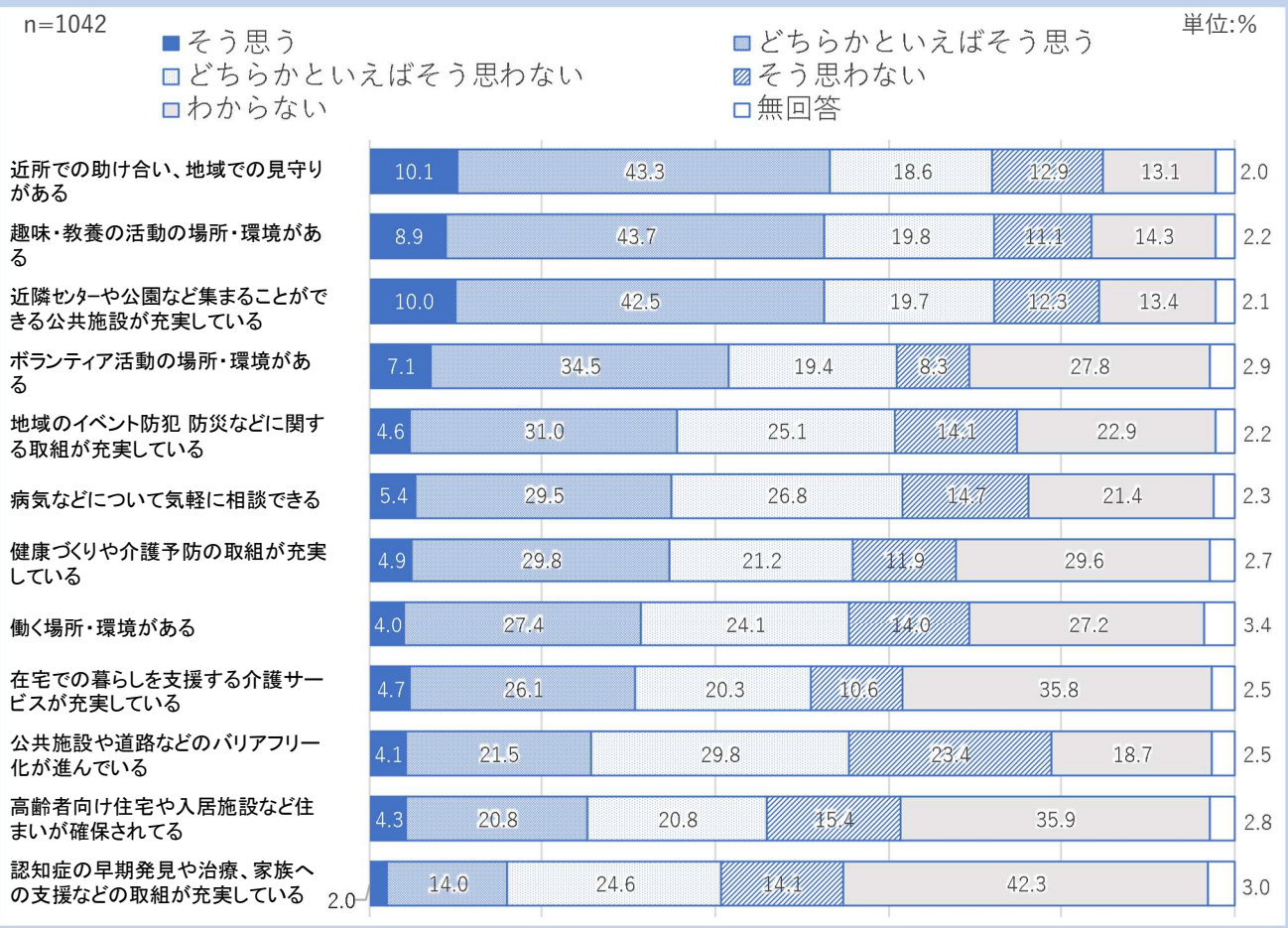
▶問:高齢者に住みやすいまちか◀

前回調査とくらべて、高齢者が住みやすいと“思わない”人の割合は減っています。



▶問:高齢者に対する柏市の環境をどう思うか◀ 【高齢者が住みやすいかで「わからない」と回答した方以外への質問】

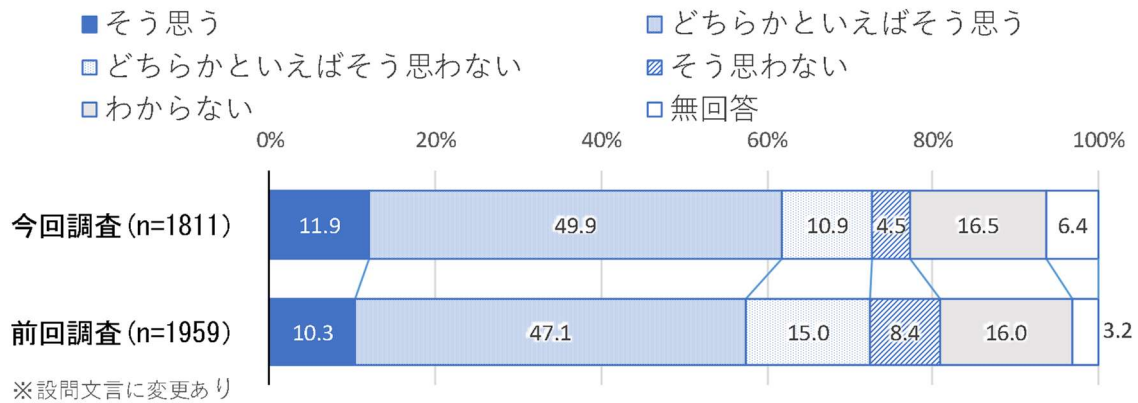
“近所・地域の助け合い” “集まる場所や環境がある” が住みやすい主な理由となっています。



- ◎ 「近所での助け合い・地域の見守りがある」「趣味・教養活動の場所や環境がある」「近隣センターや公園などの集まれる公共施設が充実している」の“そう思う”割合が高くなっています。
- ◎ 「公共施設や道路などのバリアフリー化が進んでいる」の「そう思わない」の割合が高くなっています。

▶問:安心できる医療環境と思うか◀

柏市は安心できる医療環境と思う人が6割以上います。



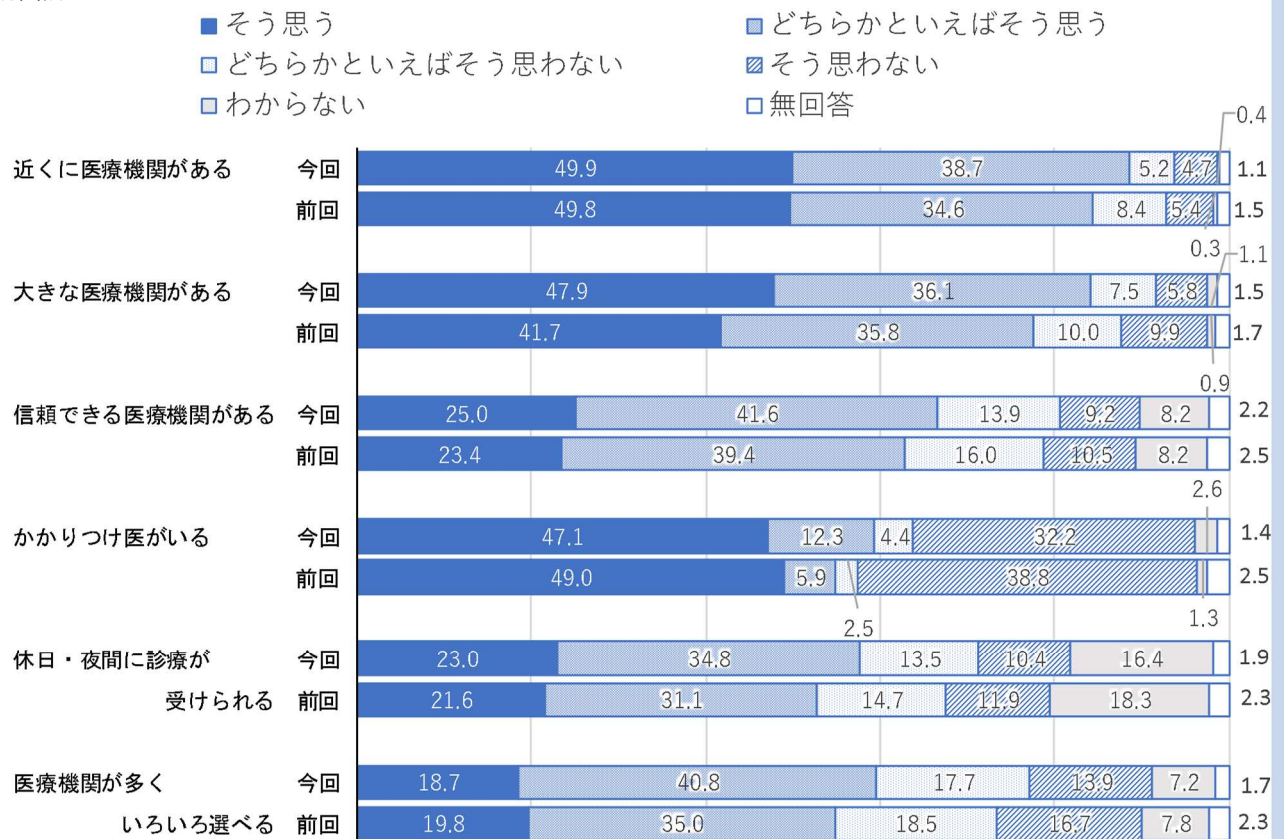
▶問:医療に関する環境をどう思うか◀

【医療環境で「わからない」と回答した方以外への質問】

近くに大きな医療機関があり安心 と多くの方が感じています。

今回調査 n=1398  
前回調査 n=1583

単位:%

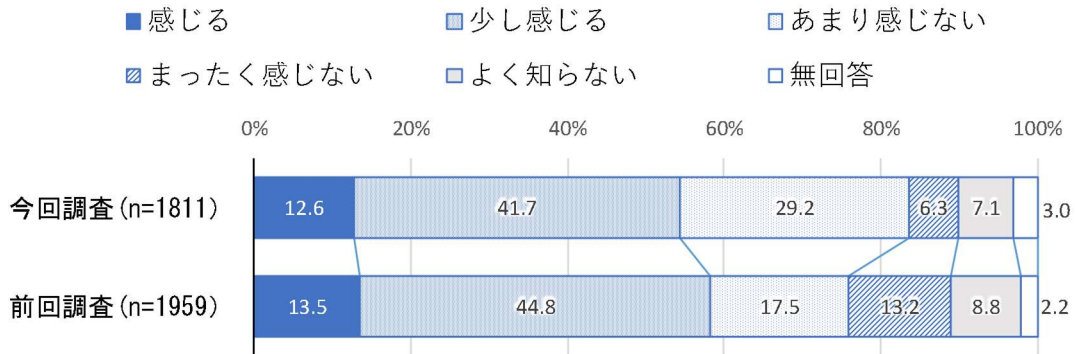


◎前回調査とくらべて、全体的に評価は上がっています。「かかりつけ医がいる」では、「そう思う」の割合が 47.1%と高い割合ですが、「そう思わない (かかりつけ医がいない)」の割合も 32.2%で、他項目にくらべると高く、身近に相談できる医師または医療機関がないとする層も一定数いるといえます。

### (3) 経済・活力

#### 問：柏駅周辺に魅力を感じるか

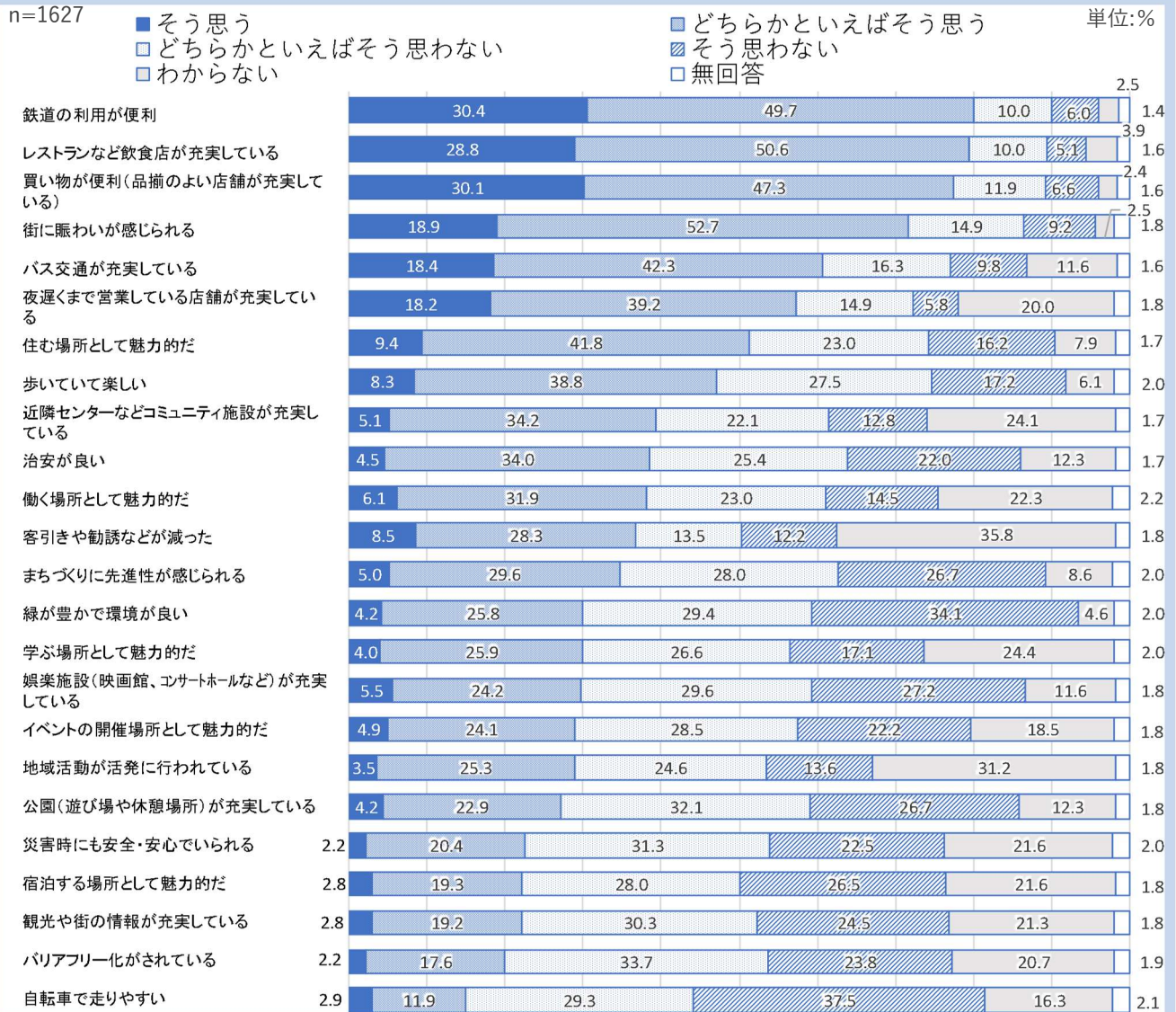
柏駅周辺に魅力を“感じる”人が 5割以上いますが、“感じない”人の割合が増えています。



#### 問：柏駅周辺の環境をどう思うか

【柏駅周辺を「よく知らない」と回答した方以外への質問】

柏駅周辺は、“鉄道の利用が便利” “飲食店が充実” “買い物が便利”と評価されています。

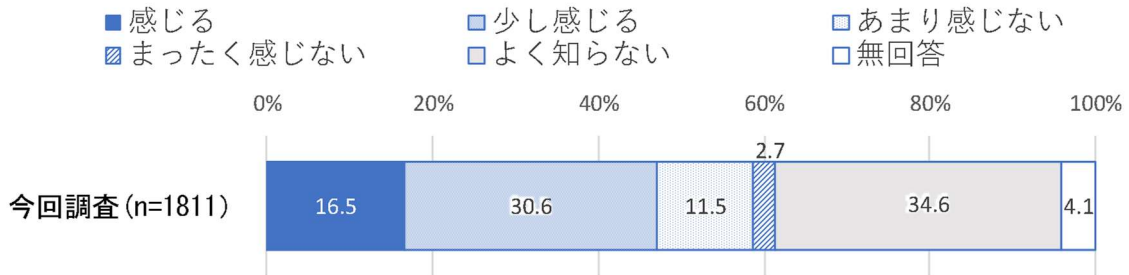


◎ 「自転車で走りやすい」「バリアフリー化」「観光や街の情報が充実」「公園が充実」「緑が豊かな」などが低い評価になっています。

◎ 前回調査と設問内容が違っている項目が多く、全てを比較することが難しいですが、「バリアフリー化」や「公園が充実」は、前回調査と同様、低い評価になっています。

問:北部地域(柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺)に魅力を感じるか

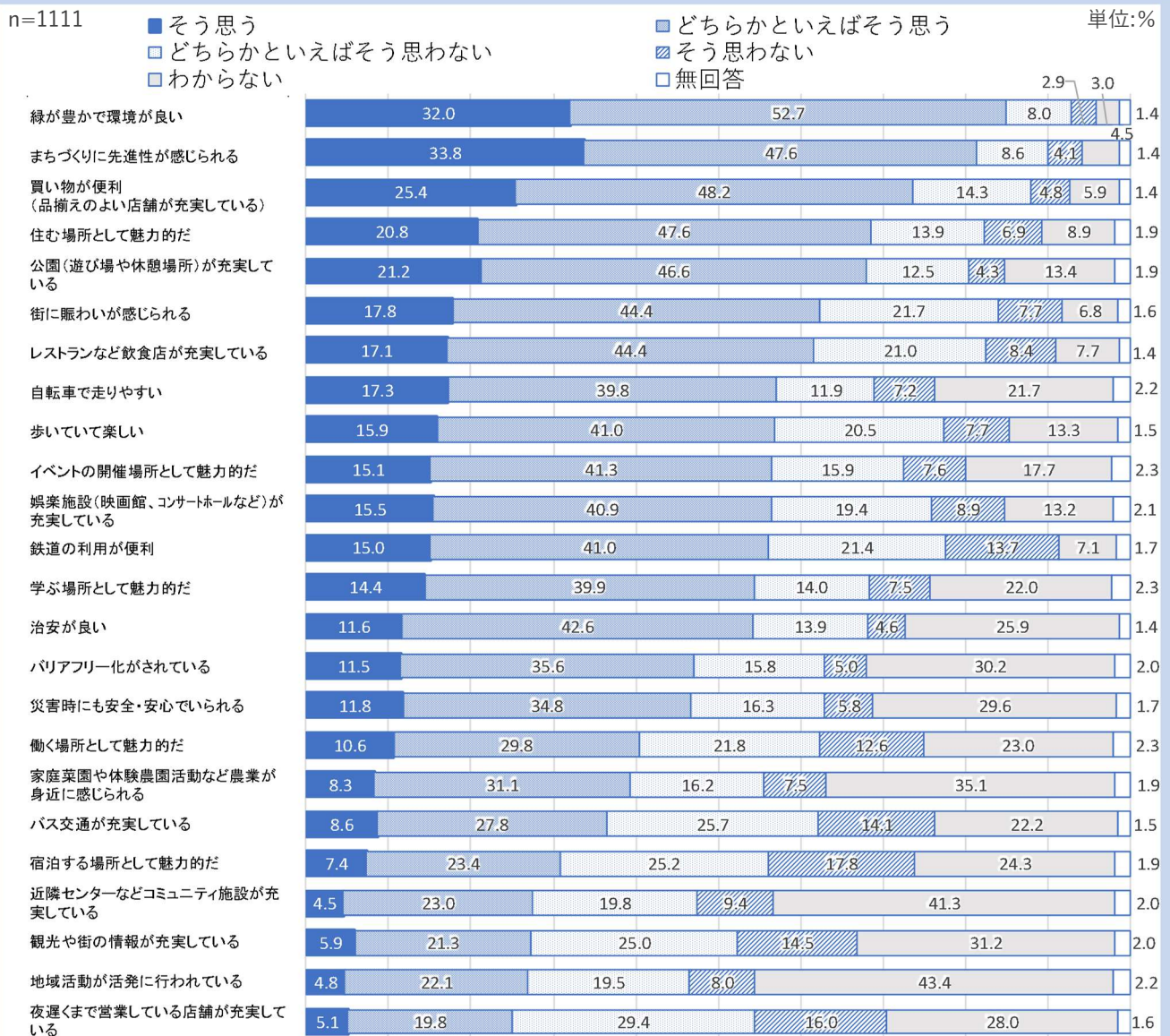
北部地域に魅力を“感じる”人が約5割いますが、「よく知らない」の割合も多くなっています。



問:北部地域(柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺)の環境をどう思うか

【柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅を「よく知らない」と回答した方以外への質問】

北部地域は、“緑が豊か”“まちづくりが先進的”と評価されています。

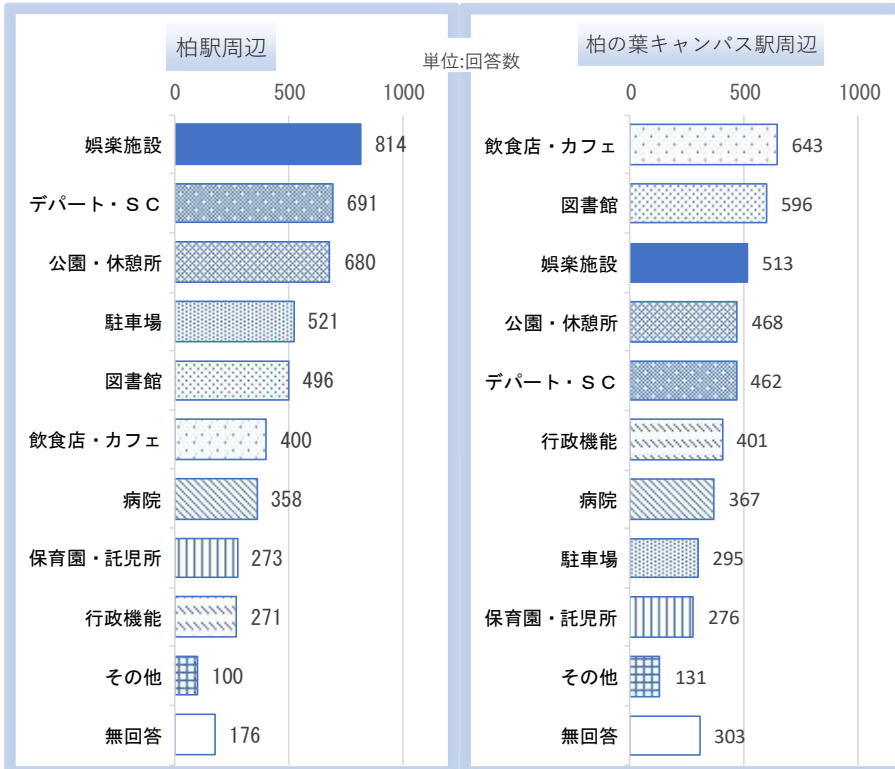


◎ 「よく知らない」とする回答の割合が、評価の低い項目で高くなっています。“感じない”の割合は、全体的に低くなっています。

◎ 「夜遅くまで営業している店舗が充実している」や「観光や街の情報が充実している」、「宿泊場所として魅力的」や「バス交通が充実している」は“感じない”とする回答が多くなっています。

▶問: 柏駅周辺 柏の葉キャンパス駅周辺 がさらに魅力的になるために必要と思う施設は何か▶

☆柏駅周辺は“娯楽施設” ☆柏の葉キャンパス駅周辺は“飲食店・カフェ”が1位です。



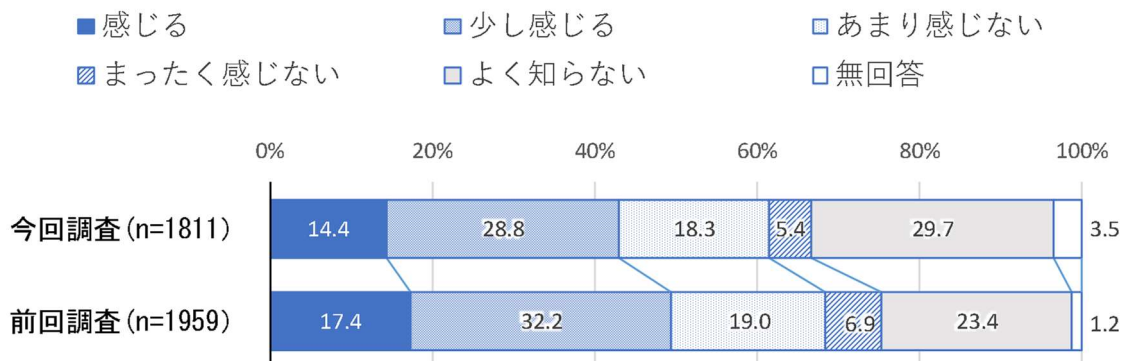
◎柏駅周辺では、「娯楽施設」が、最も多い回答で、次いで「デパート・ショッピングセンター」となっています。

◎柏の葉キャンパス駅周辺では「飲食店・カフェ」が最も多い回答で、次いで「図書館」となっています。

◎柏駅周辺と柏の葉キャンパス駅周辺で最も回答数に開きがあったのは、「娯楽施設」(301)。次いで、「デパート・ショッピングセンター」(229)です。いずれも柏駅周辺が多いです。

▶問: 手賀沼周辺に魅力を感じるか▶

前回調査にくらべて、魅力を“感じる”人が減り、「よく知らない」人の割合が増えています。



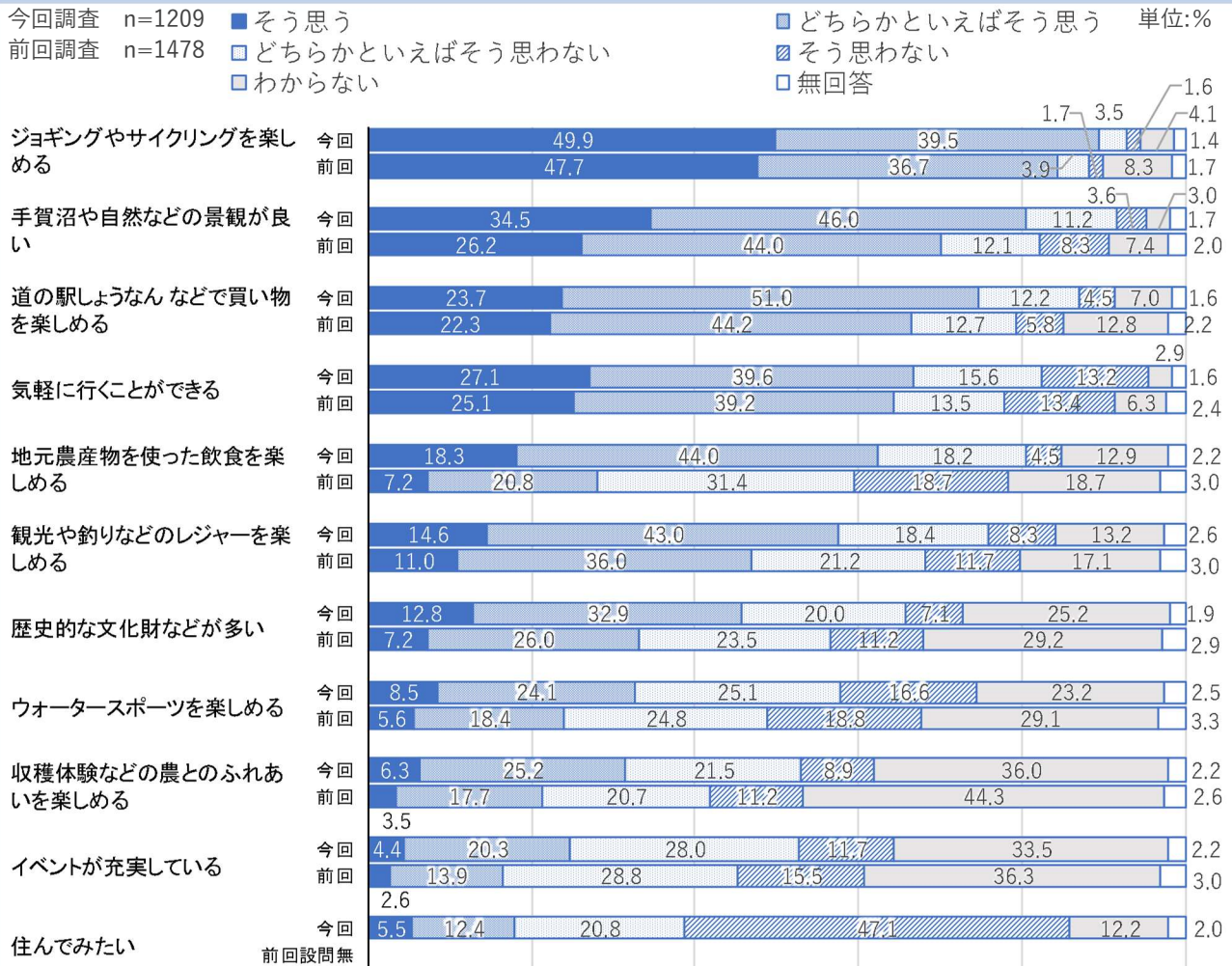
◎手賀沼周辺に魅力を“感じる”は43.2%で、前回調査の49.6%より6.4%割合を減らしています。手賀沼周辺に魅力を“感じない”は23.7%で、前回調査の25.9%より2.2%割合を減らしています。

◎前回調査とくらべて「よく知らない」人の割合が増えた結果となっており、手賀沼の魅力が多くの人に認識されていないといえます。

▶問：手賀沼周辺の環境をどう思うか◀

【手賀沼周辺を「よく知らない」と回答した方以外への質問】

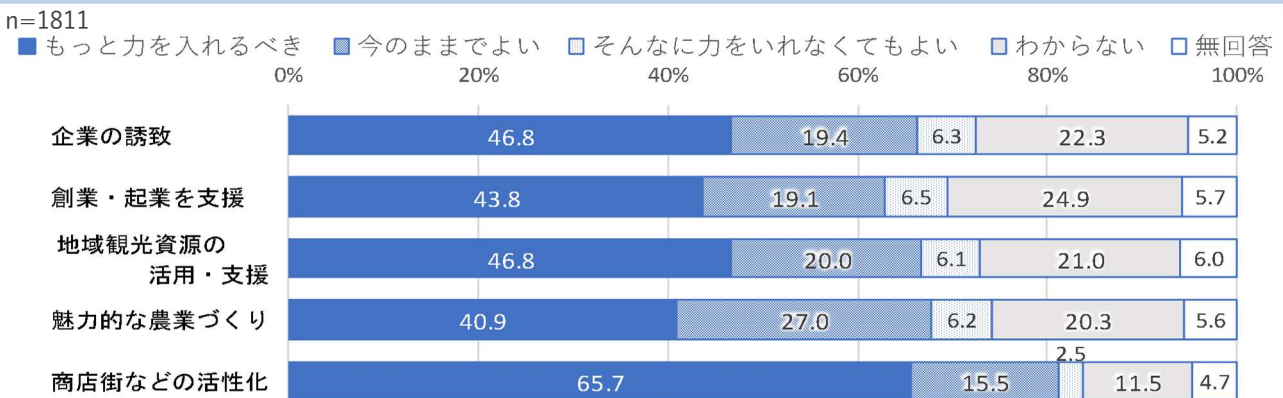
手賀沼周辺地域は、  
「ジョギングやサイクリングができる」「自然などの景観が良い」と評価されています。



◎ 「ジョギングやサイクリングを楽しめる」「手賀沼や自然などの景観がよい」の“そう思う”が高い割合になっています。「地元農産物を使った飲食を楽しめる」は、前回調査から大きく割合を増やしています。それぞれの項目については評価が上がっていますが、全体では「よく知らない」とする回答が増えています。

▶柏市を活力あるまちにするためには◀

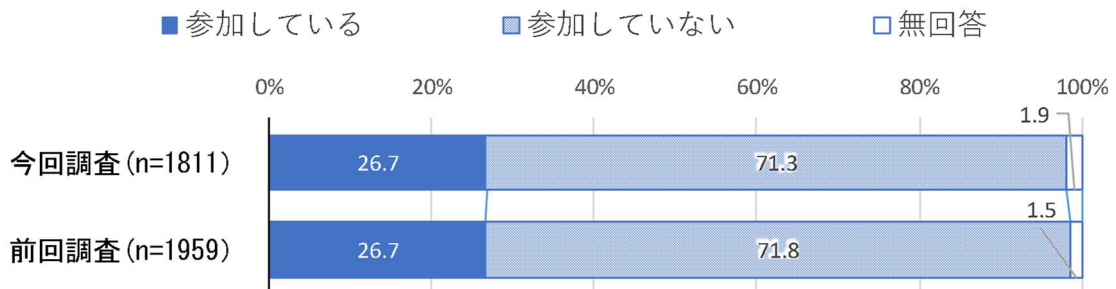
活力あるまちにするために「商店街の活性化」を求めている人の割合が最も多いです。



#### (4) 地域のちから

▶問:町会や自治会の地域活動やボランティア活動に参加しているか◀

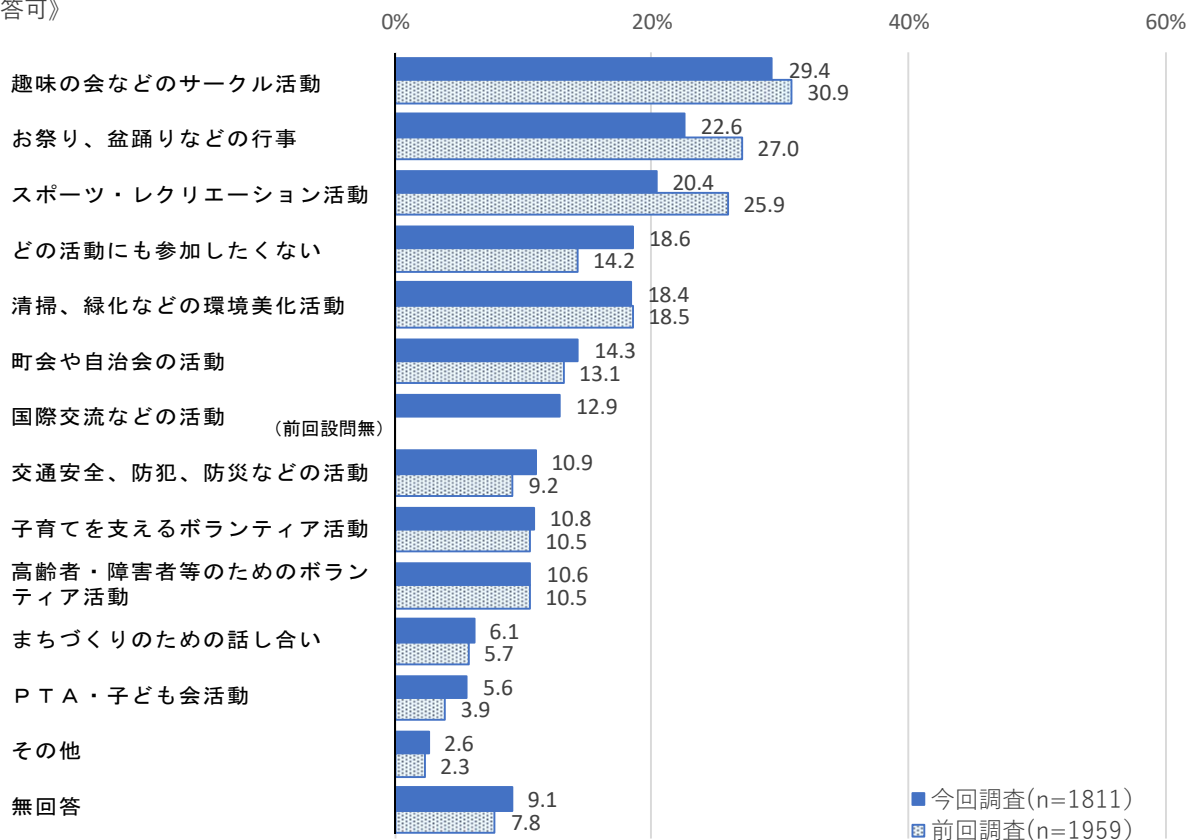
約7割の人が「参加していない」と回答し、前回調査とほぼ同じ割合になっています。



▶問:今後主体的に参加したいと思う活動は◀

「趣味の会やサークル活動」「お祭り、盆踊りなどの行事」「スポーツ・レクリエーション活動」が多く回答されています。

《複数回答可》

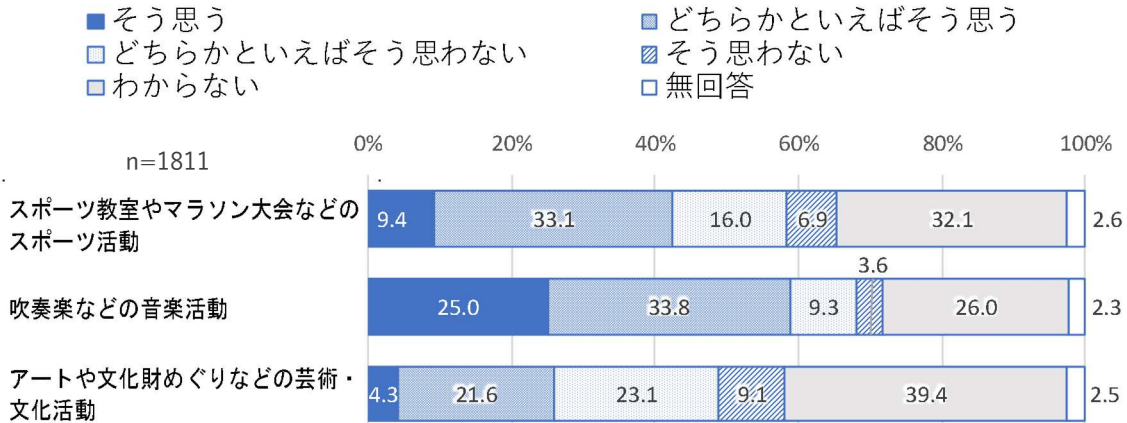


◎前回調査とくらべると、全体的に「参加したい」と回答する割合が減って、「どの活動にも参加したくない」が増えています。「スポーツ・レクリエーション」が5.5%、「お祭り、盆踊りなど」が4.4%割合を下げています。

※前回調査では、質問文が「参加したい活動は」となりましたが、今回は、「主体的に参加したい活動は」に変更しています。前回調査では、主催者側というより参加者側として回答された傾向があると推測できます。

▶問: 柏市は次の活動やイベントが盛んだと思うか▶

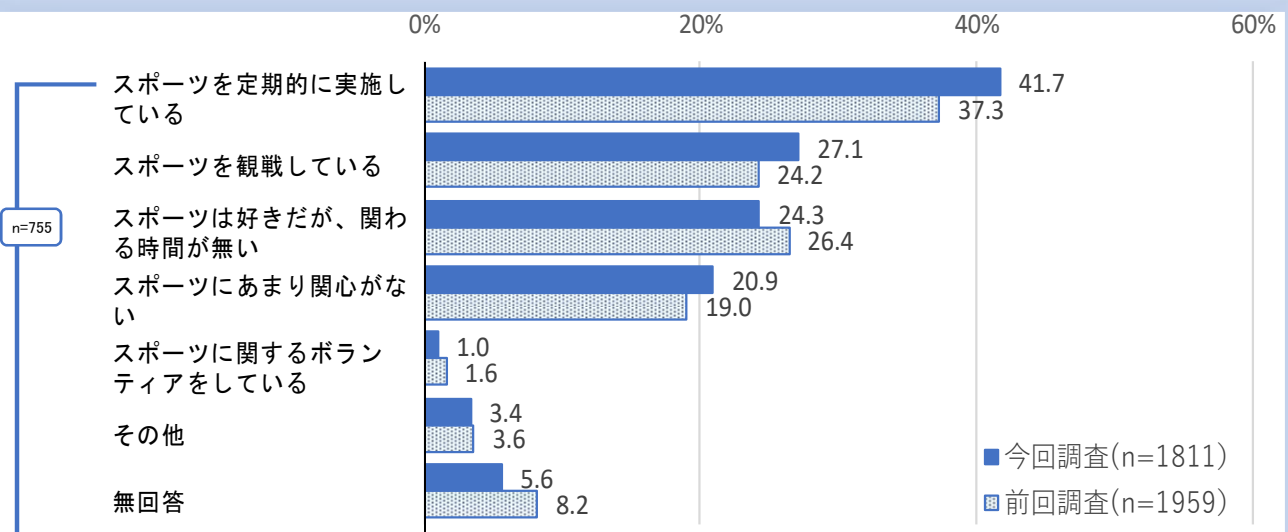
「吹奏楽などの音楽活動」は半数以上の人が盛んだと感じています。



◎「アートや文化財めぐりなどの芸術・文化活動」は「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合より、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合のほうが高くなっています。

▶問: スポーツとどう関わっているか▶

前回調査とくらべて、スポーツをする人の割合が増えています。



■ ほぼ毎日    ■ 週3～4回    ■ 週1～2回  
 ■ 月数回    ■ 年数回    ■ 無回答



◎スポーツの実施頻度は「週1～2回」が増加し、「月数回」が減少しており、増加傾向であるといえます。

◎一方、「スポーツにあまり関心がない」の割合も増えています。スポーツを“する人”とスポーツを“しない人”に分かれていく傾向がみられます。



## (5) 環境・社会基盤

### 問：柏市の住環境をどう思うか

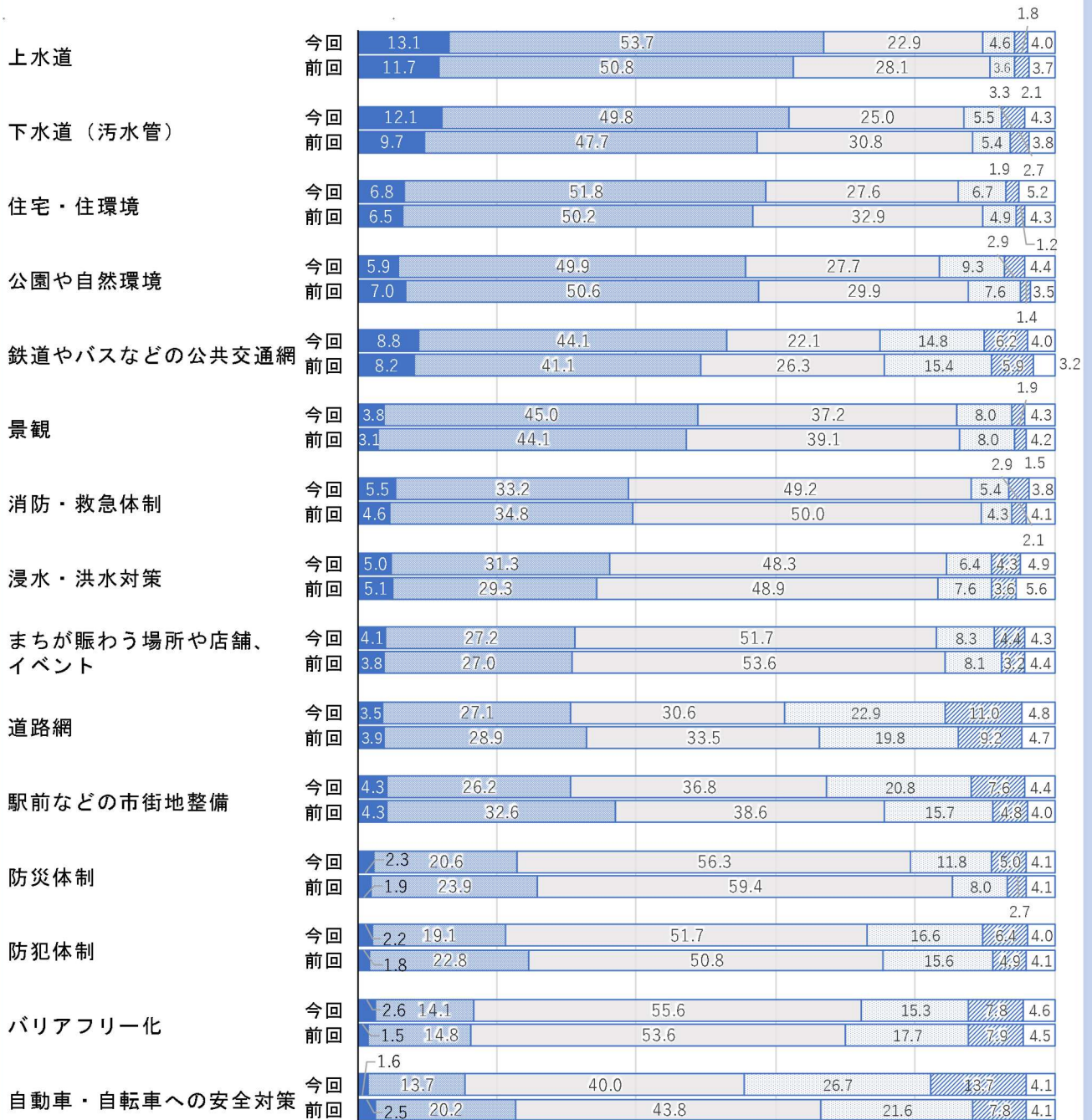
「上水道」「下水道」は、満足度が高くなっています。

「バリアフリー化」や「自動車・自転車の安全対策」に不満を感じる人の割合が多いです。

今回調査 n=1811  
前回調査 n=1959

単位:%

■ とても満足      ■ まあ満足      □ どちらともいえない  
■ やや不満      ■ とても不満      □ 無回答



◎ 「上水道」「下水道」とともに前回調査から引き続き高い満足度になっています。

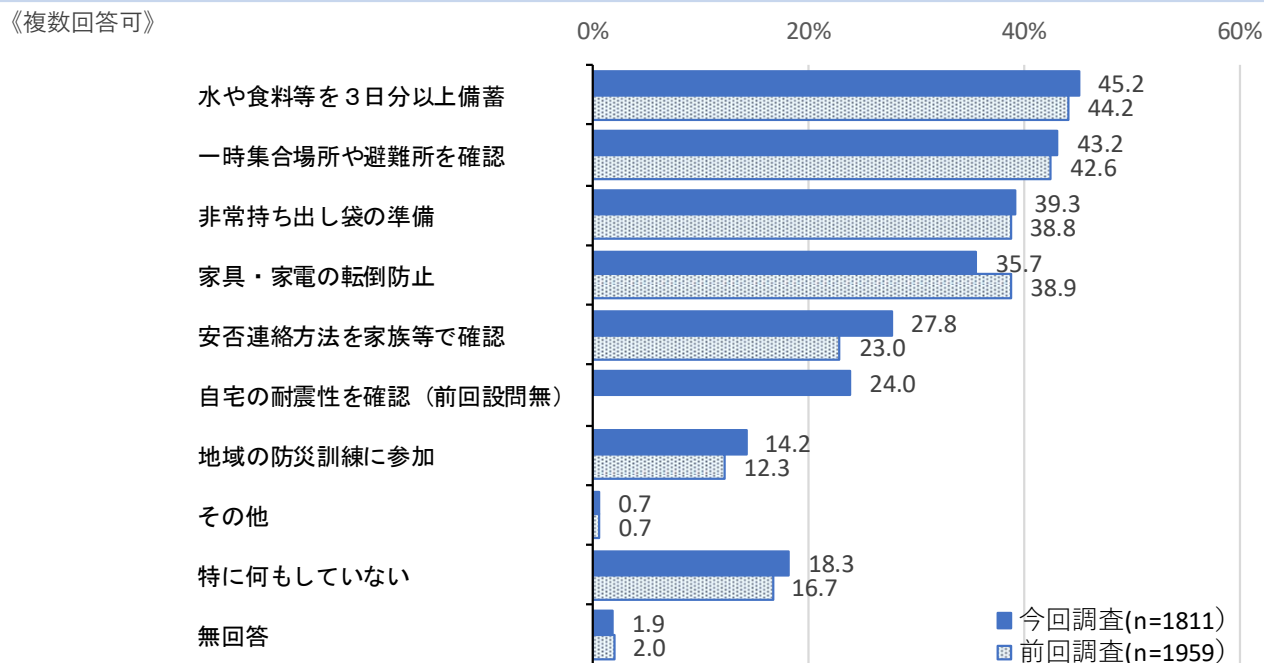
◎ 「バリアフリー化」は前回調査から引き続き低い評価になっています。

◎ 「自動車・自転車への安全対策」「道路網」「駅前などの市街地整備」「防災体制」「防犯体制」などが、前回調査より評価を下げています。“不満”の割合が「自動車・自転車への安全対策」で40.4%、「道路網」で33.9%、「駅前などの市街地整備」で28.4%と高くなっています。

## (6) 安全・安心

▶問: 災害の備えとして行っていることは

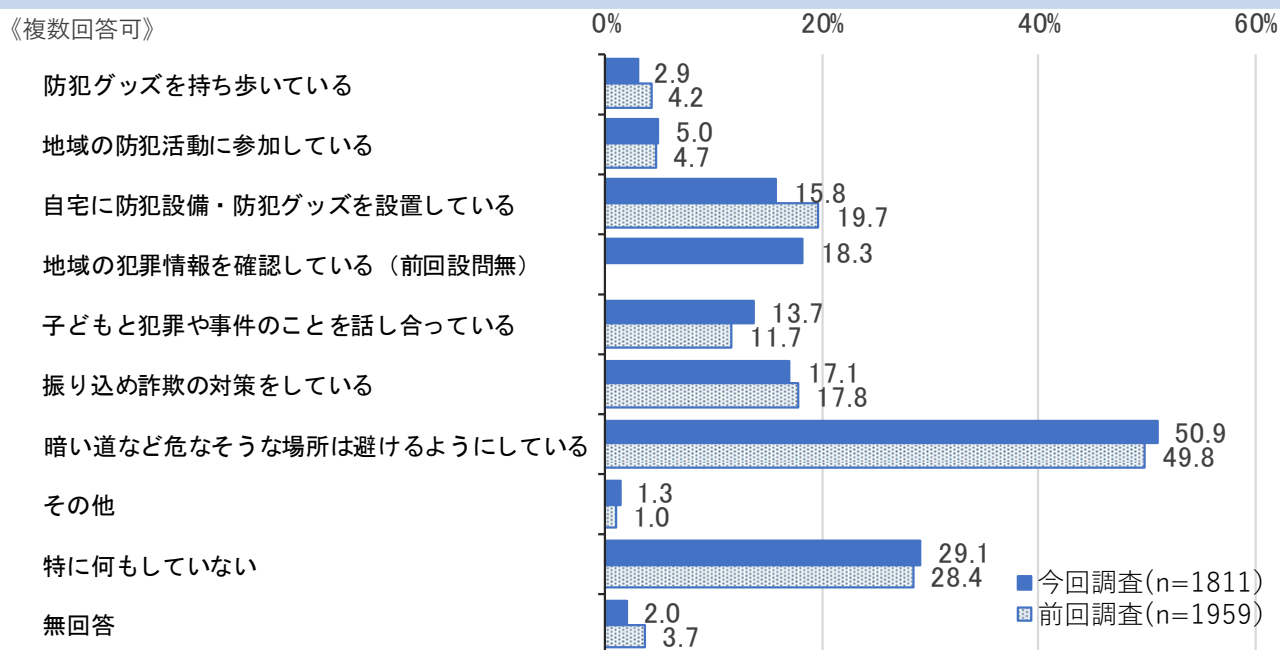
すべての項目で「行っている」が 5割未満にとどまっています。



◎前回調査とくらべると、全体的に対策をしている割合は高くなっていますが、「特に何もしていない」の割合も増えています。災害対策を“している人”と“していない人”に分かれはじめている傾向があるといえます。

▶問: 防犯対策として行っていることは

「何もしていない」人が約3割います。具体的な対策をしている人は、まだ少ないようです。

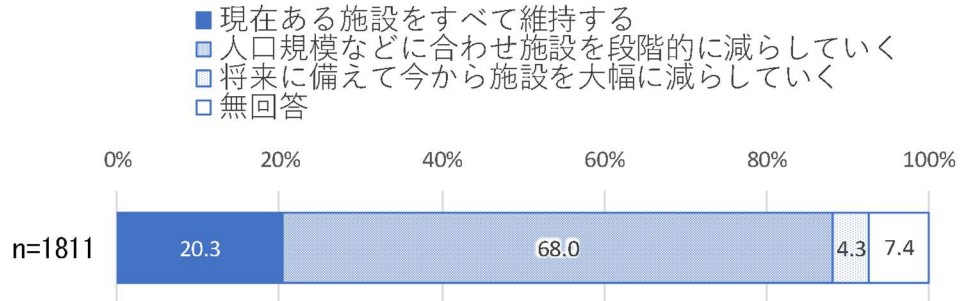


◎「暗い道など危なそうな場所を避けるようにしている」の50.9%以外は、全て20%未満です。「何もしていない」と回答した人が29.1%です。

## 4. 公共施設・市政について

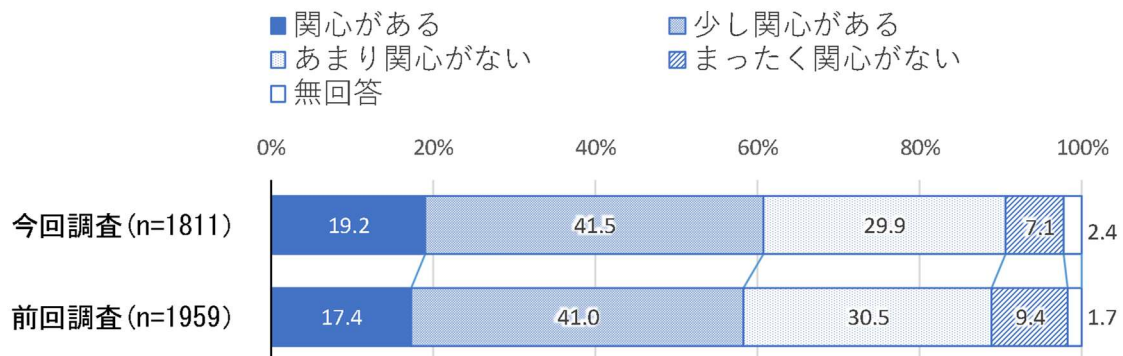
▶問:これからの公共施設についてどうすればよいか◀

約7割が、公共施設は、“人口規模などに合わせ段階的減少していく”と回答しています。



▶問:市政について関心があるか◀

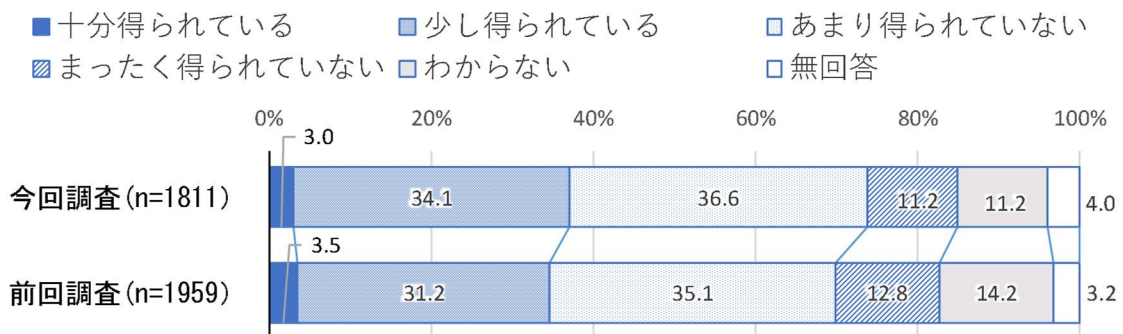
前回とくらべて、市政に“関心がある”人の割合は増えています。



◎ “関心がある”の割合が60.7%、“関心がない”の割合が37.0%となっています。前回調査とくらべて、市政への関心は、高まっている傾向です。

▶問:市政の情報を十分得られているか◀

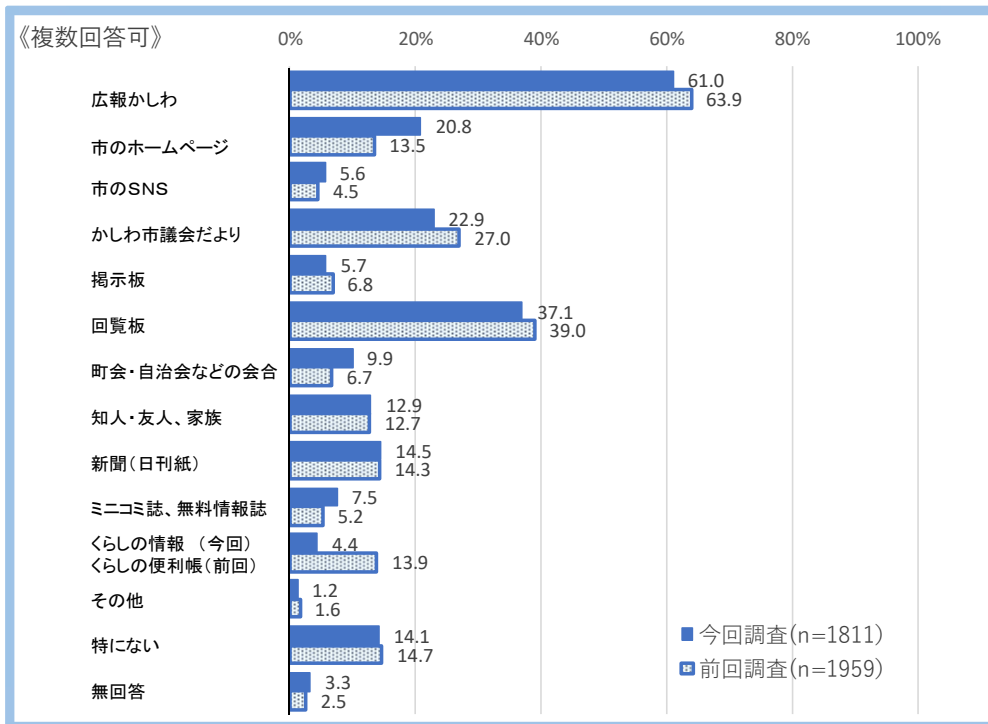
“情報が得られている”と感じている人の割合が多くなっているものの、“あまり得られていない”と感じている人の割合も多くなっています。



◎ “情報を得られている”の割合が、“情報を得られていない”の割合より低くなっています。

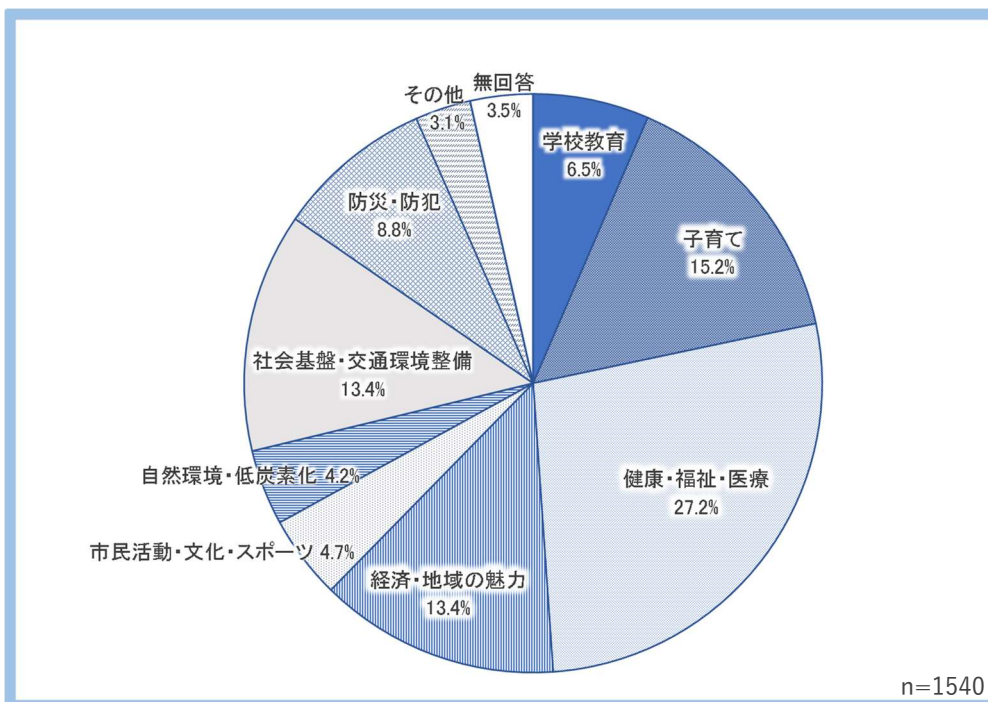
▶問：市の仕事・行政などについて、主に何から情報を得ているか▶

「市のホームページ」で情報を得ている人の割合が大きく増えています。



▶問：市が特に力を入れるべきと思う分野は▶

「健康・福祉・医療」が最も高い割合になっています。次に「子育て」の順になっています。



発行年月：平成30年10月  
 発行・編集：柏市企画部企画調整課  
 〒277-8505  
 千葉県柏市柏五丁目10番1号  
 04-7167-1117 (直通)